

市内飲食店における新型コロナウイルス感染症  
クラスター事案の発生について(その1)

市内飲食店において新型コロナウイルス感染症クラスター事案(7名の感染者)が発生しました。(8月9日現在)

**1 発生場所**

奈良市内飲食店

**2 経緯**

7月29日従業員1人が、その後30日には2人の感染が判明したため、その他の従業員にPCR検査を実施しました。その結果、さらに4人が判明し、合計7人の感染を確認しました。

なお、同店は消毒済で、7月27日以降営業していません。

**3 感染者の概要**

感染者属性		発症日	報道発表日	推定感染経路
1	20代 女性	7月27日	7月30日(感染者 8958 例目)	調査中
2	30代 女性	7月26日	7月31日(感染者 9053 例目)	調査中
3	10代 女性	7月27日	7月31日(感染者 9054 例目)	県内感染者と接触
4	20代 男性	7月31日	8月1日(感染者 9091 例目)	県内感染者と接触
5	40代 男性	7月29日	8月1日(感染者 9132 例目)	県内感染者と接触
6	20代 男性	8月1日	8月4日(感染者 9258 例目)	県内感染者と接触
7	20代 女性	7月29日	京都府	県内感染者と接触

**4 PCR検査の状況 (8月10日現在)**

検査数(病院受診含む) 7

結果判明数 陽性:7 陰性:0 未判明:0

**5 事業所内で感染が拡がった要因**

接客時に客及び同店の従業員の双方がマスクを着用せず、また、席で間隔が狭かったなど、予防策が十分でなかったため、感染が拡がったと考えられる。

**6 奈良市の対応状況**

店内の消毒、カラオケ時のマスクの着用、マイクの頻回の消毒を指導した。さらに、客との間隔を取り、室内の換気を心がけるなど、3密回避について指導した。

濃厚接触者の2週間外出自粛要請と健康観察を継続する。